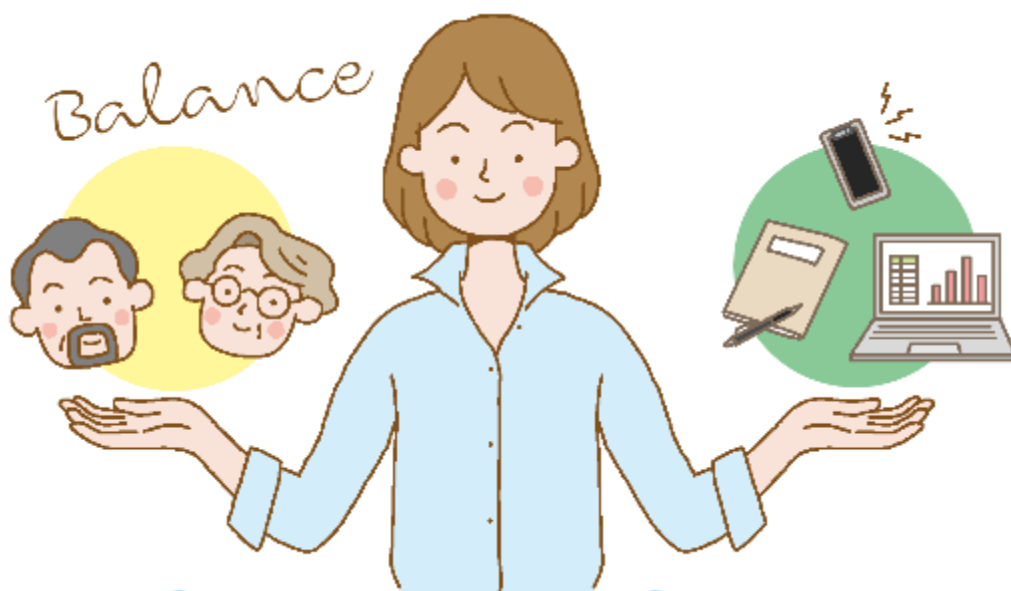


介護と仕事の両立

貴方の大切な人生のために

無 料

インターネットの
接続費用は
自己負担と
なります



講 座 の ポ イ ン ト

<前 編> 両立についてのデータと制度の知識

介護と仕事の両立の状況の現状を知り、両立するために必要な、公的制度と職場の両立支援制度、総合事業を解説します。また両立支援制度のポイント(スポットで休みを取るには？長期間の休みを取るには？)も解説します。

<後 編> 両立に必要な心構えと実践

まず初めに知っておく知識をご説明し、両立支援制度を使う上での注意点を具体的に状況ごとに解説します。両立事例もご紹介いたしますので、ぜひご活用ください。

【講師プロフィール】 横井 孝治 氏 (株式会社コミュニケーター 代表取締役)

離れて暮らしていた両親が2001年に要介護となったのをきっかけに、介護問題に対して強い関心を持つようになる。現在は、介護関連の複数のWebサービスを運営するかたわら、日本全国での講演活動、書籍などの執筆活動、テレビや新聞、雑誌などのメディア活動を展開。

■「介護と仕事の両立」コース オンデマンド型 カリキュラム

【前編】 「両立についてのデータと制度の知識」2部構成〔45分×2部〕		【後編】 両立に必要な心構えと実践 2部構成〔45分×2部〕	
・仕事と介護の両立状況	・仕事と介護を両立している人は何人ぐらい？等	・最初に知っておきたい5つのポイント	・介護のことについて、親はウソをつきがち、介護は一時的な「イベント」ではなく、長期間継続する「日常」、自分ひとりで抱え込むのは失敗のもと、親の言いなりになるのはNG、周囲の言いなりになるのもNG
・介護についての思い	・各社のセミナーで寄せられた意見 ・仕事と介護を両立するために		
・介護離職するとどうなるのか？	・介護離職後の変化と負担は？等		
・仕事と介護の両立のために大切なポイント	・仕事と介護の両立のために大切なポイントは2つ	・両立支援制度を使う上での5つの注意点	・上司や人事部門との連携や情報共有を密にしよう、公的制度をはじめ、使えるものはフル活用しよう、介護費用は原則として親のお金でまかなおう、家族などの役割分担について、とことん話し合おう等
・公的制度と会社の両立支援制度	・制度の全体像、公的制度の概要等		
・総合事業	・総合事業の概要、総合事業利用の流れ	・親との同居やテレワークについて ・こんな状況、あなたならどうする？	・親と別居している人にありがちな悩みと希望、介護を目的に同居すると何が起きるのか？ ・【状況設定】親の介護が急に始まった ・ステップ別の対応（例）①～⑥ ・その他の両立事例
・介護保険の概要	・そもそも介護保険とは？等		
・会社の両立支援制度の狙いと条件	・両立支援制度の狙い、育児休業と介護休業の違い、利用条件		
・会社の両立支援制度のポイント	・制度は大きく3つに分類される、スポットで休みを取る制度、時間短縮＆勤務措置の制度、長期間の休みを取る制度、両立支援制度を利用する流れ		

応募要項	【申込対象】	カネカ健保加入被保険者及び被扶養者 オンライン講座は、1名のお申し込みでご家族の皆様でご覧いただけます。
	【申込方法】	いずれかの方法でお申し込みください。 1. 右の二次元コードから申込フォームへ 2. 下記申込書に必要事項記入の上、カネカ健保へFAXまたは郵送（社内便）
	【受講者への通知】	お申し込みいただいた方のメールアドレスへ委託先のふれあい健康事業推進協議会より、受講案内（アクセスURL、ID/PW等）が届きます。 ※迷惑メールに振り分けられないよう、 no-reply@manaable.com からのメールを受信できるよう設定をお願いします。
	【申込・問合せ】	カネカ健康保険組合 住所：〒530-8288 大阪市北区中之島2丁目3番18号 代表TEL：06-6226-5034 FAX：06-6226-5056



データが大容量となりますので、従量制のデータ通信プランでご覧いただけますと、高額な通信料がかかることがあります。視聴の際は、容量無制限の高速インターネット環境でご利用ください。

<切り取り線>

オンデマンド型 介護教室 申込書：「介護と仕事の両立」コース

被保険者氏名					
保険証記号		被保険者番号		会社・事業所名	
(フリガナ) 参加者氏名			性別	男・女	
			被保険者との続柄		
Eメール アドレス					

【個人情報の取り扱い】

参加申込書に記載された個人情報は、講座の教材と視聴のためのID/パスワードを発送するため、健康・介護・子育て支援教室の運営団体である（公財）総合健康推進財団に提供します。

カネカ健康保険組合